

悠久

第 35 号



青海省瑪多 黃河源流記念碑 撮影：荒木敏雄

本号の内容

- ①「日中教育交流のさらなる発展を」 岡山県日中教育交流協議会 会 長 門 野 八洲雄
- ②「若者よ、海を越えろ！」 南 京 三 江 学 院 河 本 雅 明
- ③「岡山で暮らす外国人留学生」 岡 山 外 語 学 院 学 院 長 片 山 浩 子
- ④事 務 局 よ り お 知 ら せ

● June
2011

「日中教育交流のさらなる発展を」



岡山県日中教育交流協議会 会長

門 野 八 洲 雄

本年五月の理事会・総会で、岡山県日中教育交流協議会の会長に選出いただいた。この会は、岡山と中国との教育交流及び青少年交流を促進し、日中友好を発展させることを目的として、平成十一年三月に設立されている。

現社会福祉法人旭川荘名誉理事長の江草安彦先生をはじめ県内各界の有志が発起人となり、教育関係者等を中心に組織された当協議会は、これまでに、森崎岩之助会長、黒瀬定生会長、岡田浩明会長と受け継がれ、中国の教育事情や交流等について情報を提供すること、交流の仲立ちをすること、教育事情視察のための訪中団を派遣することなどに取り組んでこられている。

今日、社会はグローバル化し、地球レベルでの視点なしには成り立っていかなくなってきた。とりわけ日本と中国とは二千年を超える交流の歴史がある。日本は、古くから中国の文化など様々なことを学び、国の発展に生かしてきた。

今日のような社会情勢を考えると、教育においては、グローバル化社会に生きる人材育成が不可欠である。そうした意味からも、青少年の目を、国内はもとより海外にも開き、これからの国際社会を生きていく上での必要不可欠な資質を養っていかねければならない。岡山県日中教育交流協議会の取組は、こうした視点からも意義深いものと考ええる。

私も、これまでの先輩方の後を引き継ぎ、会員や支援の皆様方等の御協力をいただきながら、事業展開を図っていきいたいと考えている。

日本は、今年3月に起きた東日本大震災により、未曾有の大被害を受け、建物だけでなく多くの方々も犠牲となられ、今なお多くの方々避難を余儀なくされている。この震災は、東京電力福島第一原子力発電所の事故を引き起こしており、世界の人々がその成り行きを注目している。日本国内はもとより、世界各地から多くの温かい支援の手が差し伸べられ、この震災からの一日も早い復興が期待されている。

このような状況の中ではあるが、当協議会がこれまで実施してきた高校生交流などの事業を、本年度も例年通り実施したいと考え、五月に中国を訪問し、学校関係者等と協議をしてきた。そうした中で、中国の関係者は、「青少年の相互交流は大切なことである。喜んで岡山の高校生を受け入れるし、中国の生徒も岡山を訪問させていただきたい。」ということであった。特に強調されたことは、厳しい状況にあるときこそ、このような交流をしっかりと進めていく必要があるということであった。

私たちは、今後も地道に日中教育交流に取り組む、グローバル化社会に生きる有為な人材育成に資するよう努めてまいりたい。



南京 三江学院 河 本 雅 明

南京の三江学院のキャンパスは、プラタナスの若葉が光り、一七、〇〇〇人の若者の活気で満ちている。日本で教師生活を終えて、南京に来て三年になる。日本語科には、七〇〇人の学生がいる。真剣に日本語や日本文化を学んでいる。子供の時から、日本の漫画・アニメ・映画等に親しみ、日本語や日本文化に興味を抱いた学生が多い。「ドラえもん」をはじめ、「ナルト」「スラムダンク」「名探偵コナン」「ワンピース」といった漫画の大ファンである。全員が寮生活で、授業以外にも「朝学習」「夜学習」まである。「朝学習」では、大きな声をだして日本語を覚えている。私のようにサークル活動だけに打ち込んでいた大学生活とは、比べものにならない真面目さである。ただ、学生運動の波を受け、沈没しかけていた「ISA」（国際学生協会）を再建しよう仲間と必死にがんばった当時の思いが、今、私が南京にいることにつながっているように思う。「ヒロシマ」をテーマに、岡山で「国際学生会議」を開催したが、その時は中国本土からの参加はなく、台湾と香港の学生代表が参加したことを思い出す。国際交流の「大河の一滴」にでもなれば幸せだと思い、海を越えて中国大陸の土を踏んだのである。私の「第二の青春」である。

私は、学生に日本文学史や作文を教えている。学生との授業以外の交流も多い。日本語に興味をもった日本語科以外の学生もやってくる。日本語の上達はめざましく、今は日本留学を希望している。今日は学生たちと「雨花石」

を拾いに行き、夜は学生の手作りの料理を食べながら話した。彼らの本音が聞けて楽しい。「上に政策あれば、下に対策あり」と明るくたくましく生きている。学生から「元氣」や「勇氣」をもらうことが多い。

ある朝、東日本大震災の惨状に言葉を失い、何もできない自分にもどかしさを感じながら宿舍のドアを開けると、一通の手紙が置いてあった。学生からの手紙であった。「拝啓」から始まるきちんとした手紙文で、便箋二枚に地震のことを気遣う言葉がびっしり書かれていた。

「日本に大地震が起こったことがわかりました。ずっと新聞とか携帯とかインターネットなどを見て、その件について注意しています。先生たちの家族を心配して、『確か、先生は岡山出身のはずだ』と思い、すぐ地図を開いて見ました。地震中心地からかなり距離があると分かって、まず安心しました。このことを言ったら、なんか恥ず



三江美女・卒業写真



紫金山登山

かしいのですが、私は先生方と一緒に勉強したり、遊んだりして親しくなっています。だから、せめて自分の気持ちを伝えたいと思いました。私たち学生は皆、先生たちの友達です。今までのニュースを見て、日本国民に同情するのではなく、日本国民の文明意識―防災意識とか冷静な態度とか依然として秩序をちゃんと守る国民素養などにすごく感心しました。日本はきっと災害の影から脱すると私は信じます。」最後には「雨にも負けず、風にも負けず、雪にも夏の暑さにも負けぬ」と書いてあった。当日の作文の授業で、この手紙を紹介した。読んでいるうちに涙がこみあげてき、声が詰まった。やっと読み終わると、学生が全員大きな拍手をしてくれた。手紙には金色の銀杏の葉も同封されていた。「打てば響く」学生たちに囲まれている幸せを感じた。そして、学生たちの「頑張れ！日本」の願いが届き、日本が一日も早く復興することを祈った。

学生たちは初めから日本が好きにな



絵文字（建部中学校生徒作品）

ではない。中国の「愛国教育」は徹底している。テレビには毎日、戦時中の「小日本」「小鬼子」（人でなしの日本人）が登場する。この南京には「南京大虐殺記念館」がある。「あの戦争のことが、まるで遺伝子のように、代々の中国人の体を流れている」と述べた学生がいる。しかし、若い世代は日本文化にふれて考え方が変わってきている。私は、授業で岡崎嘉平太を紹介している。中学時代に中国の留学生と出会って中日友好を決意して、中日国交正常化の道筋をつけた人であることを学生は初めて知って感動する。



和平大鐘（南京大虐殺記念館）

（7%）「嫌いだ」（0%）と回答した。「日本人が好きですか」には、「大好きだ」（7%）「好きだ」（75%）「あまり好きでない」（18%）「嫌いだ」（0%）である。日本人が好きだという理由に「日本人の先生はみんな可愛いから」と答えた学生がとて多い。七人の日本人教師の印象が、日本人のイメージに大きく影響していることが分かる。学生の言う「可愛い」には、「真面目で熱心で親しみやすい」という意味合いが込められているようである。「あまり好きでない」には、「日本人は厳しい、融通がきかない」「戦争中、中国人に酷いことをした」と書いた学生がいる。

また、アンケートには、様々な意見や提案が書いてある。多くの人が、「信はたて糸 愛は よこ糸 織り成せ人の世を美しく」という岡崎氏の信条と行動力に感動している。「私たちは歴史を忘れられないです。でも、時間が経つにつれて、歴史はもう歴史になりました。現代に立って、歴史を見ています。また、未来を眺めます。同じ地球に生きている中日は兄弟のように親しむべきです。」「中国へ来るまでは、



雨石拾い（雨花台公園）

昨年、郭佳佳が、「漢俳」（俳句の形式でつくる新しい漢詩）の研究に挑戦した。「漢俳の成立と発展―漢俳の鑑賞と『大学生漢俳選集』作成―」と題するこの卒論は、「中国日本語卒業論文コンクール」で「優良賞（第三位）」を受賞した。有名国立大学に負けない快挙であつたらしく、私まで「栄誉賞」をいただき恐縮した。「大学生漢俳選集」の前書きに郭佳佳は次のように述べている。「中国の若者の作った漢俳ですから、日本人にも読んでもらいたいです。漢俳をとおして、中日国民の理解が深まり、中日友好交流がさらに促進すると確信しています。」「漢俳、

海を越えろ！」と命名したこの「漢俳選集」には、彼女の「漢俳讃歌」の歌も載せている。

「俳句和漢詩

越千年喜結連理

誕下漢俳子」

俳句と漢詩 千年の歳月を越え夫婦になる 漢俳という子供が生まれた

「初夏風正揚

而今漢俳似驕陽

破浪逾重洋」

初夏の風 今漢俳の 海越える

岡崎嘉平太は、「中国を知るには中国に行ってみることだ」と戦後百回中国を訪問した。中国の若者は、「国の基礎は若者だ。中日友好の架け橋になる」と交流を強く望んでいる。日本の若者にも、「元氣」と「勇氣」を出してもらいたい。日中の若者に期待したい。

「若者よ、海を越えろ！」



八重桜に感動！（青空教室）



「岡山で暮らす外国人留学生」

岡山外語学院

学院長 片山浩子

この稿は、本年二月十九日に協議会主催で行われた『日中教育講演会と発表会』の講演会の内容を原稿とパワーポイントの図表を抜粋し掲載したものです。

(事務局)

外国人留学生と申しますと、高校生、日本語学校生、専門学校生、短期大学生、大学生、大学院生などがあります。私の岡山外語学院は日本語学校です。

学生たちは一年、または一年半から二年間、日本語の勉強をして、それから日本の大学などに進学します。大学進学のための「予備校」みたいなものです。日本語を中心に勉強しますので、一般の留学生とは少し違います。

世界には実にたくさんの国があり、それぞれの文化や宗教、風俗習慣を守って人が住んでいます。国の数は百九十三カ国から百九十六カ国くらい。

岡山市の留学生は、そのたくさんある国の中の八十四の国と地域から来ています。この広い世界から留学生は「岡山」を選んできてくれているのです。

岡山市には、外国人登録者数一万百二十八人、留学生は二千五百二十二人います。留学生で一番多いのは中国人です。

しかし、日本は他の先進国に比べ

て日本人留学生も外国人留学生もたいへん少ないのです。今、世界の国々は自国の優秀な留学生を呼び戻したり、外国人留学生を人財として自分の国で働いてもらおうとして留学生の争奪戦が起きているのです。

○ 留学生は「留学生ビザ資格で入国します。政府の「留学生三十万人計画」が進行していますので、岡山の留学生も毎年増えると思います。

岡山に着いた学生たちは、まず岡山の町は小さいけれど清潔できれい、便利、人は親切でやさしいと言ってくれます。九九%は良い印象を持っています。

外語学院の入学式で将来の夢や希望を語るようになっていますが「社長になりたい」「自分の会社を作りたい」という人が結構多いです。

困ったこととしてはアルバイトがなかなか見つからない時だといいます。日本人の友達がほしいという学生が多いです。岡山外語学院は、教師も職員も学生たちを支えて希望の進路へ進めようと一生懸命で面倒見のいい家庭的なところがあります。

学院では今、十三カ国の学生が勉強しています。文化の違う色々の国の人がおり文化の違いを感じることも多いです。

オリエンテーションで説明をしている時、首を横にふるので分からな

いのではないかと教師が聞くと、その仕草は「はい分かったということ」だったり。

大きなリュックを背負って学校に来て、授業中時間が来るとリュックから小さな敷物を取り出してメッカの方向に向かってお祈りをするから、お祈りのための部屋を特別に用意したり。

○ 外国人留学生は自分の意見をはっきり言う人が多いです。人によっては自己主張が強すぎると思うこともあります。逆に日本人は世界に出た時、自分の意見を発信する力「発信力」が弱いように思えます。

私は、グローバル社会の中で仕事をし主張していくには語学力が大事だと思っています。私は「発信力」の弱さの原因のひとつには語学力、特に英語力の低さに起因する部分が大きいのではないかと思います。

外国語を学ぶことは言葉だけでなくその国の文化、風俗習慣を学ぶことになり、お互いを知るよいチャンスだと思っています。外国人と触れ合う機会が多くあれば、多様性を認める寛容の気持ちを持つことができますし、価値観の違う人たちとも共生していけるでしょう。

若いだけに感受性が豊かで親切にしてもらってうれしかったというのが一番多いのですが反面けんかもす

れば恋もする、不安になったり、悔しい思いもいっぱいしてそこから多くのことを学んでいます。

○

私は彼らも成長するけれど同時に留学生の存在は彼らと接する地域の人々の内なる国際化のお役にも立っているのではないかと思っています。

「お客様」でなく「生活者としての外国人」を考える時、日本の社会はまだまだ暮らしにくいことが多いので共生できる生活基盤の整備もますます必要になってくると思います。

「岡山に暮らす外国人留学生」は、一度しかない人生をどう生きるか模索しながら、しなやかにしたたかに、夢を持って苦勞しながらも前向きに生きています。

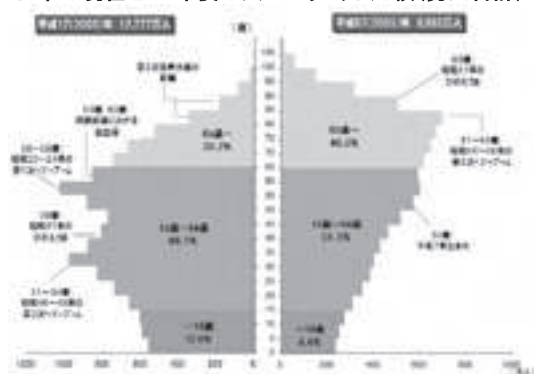
今日の結論として二つのお願いをしたいと思います。

第一は、どうぞ皆様まず地域に住む留学生を含む外国人と挨拶してください。お話しし仲良くしてください。お互いを知ること、そこから未来が開けてくると思うからです。

第二は、若い皆さんには外国人と知り合う中で違っていることをまず認めてください。そして共通のところも見つけてください。その共通の輪をどんどん広げて、グローバルな考えのできる人になり、外国人留学生に負けずに世界に羽ばたいて欲しいと願っています。

データ・表（講演内パワーポイントよりピックアップ）

日本の現在と50年後の人口ピラミッド比較(男女合計)



世界の人口は現在

69億2662万0571人

(2011年2月18日11:00現在)
(米国勢調査局、国連統計のデータから推計)

世界の人口は、1分に152人、1日で22万人、
1年で8千万人、増えています。

世界中で、1年に6千万人が亡くなり、
1億4千万人が産まれます。

<http://www.arkot.com/jinkou/>

日本と岡山の人口

(単位:人)

	全国	岡山県	岡山市
人口数	127,771,000	1,937,434	705,000
外国人登録者数	2,150,000	17,318	10,128
留学生数	180,000	3,622	2,522

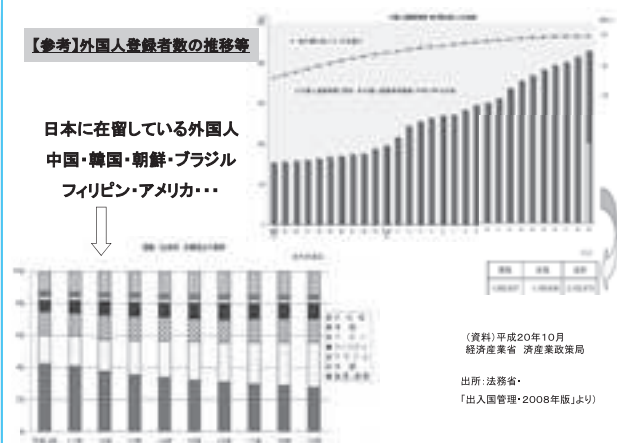
1.68%

1.4%

84の国と地域

【参考】外国人登録者数の推移等

日本に在留している外国人
中国・韓国・朝鮮・ブラジル
フィリピン・アメリカ...



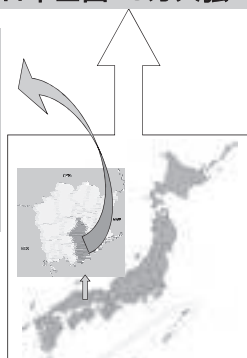
(資料)平成20年10月
経済産業省 産業政策局

出所:法務省
「出入国管理・2008年版」より

留学生 日本全国18万人強

- ・ 高校生
- ・ 日本語学校生
- ・ 専門学校生
- ・ 短期大学生
- ・ 大学生
- ・ 大学院生

岡山市
二五二二人



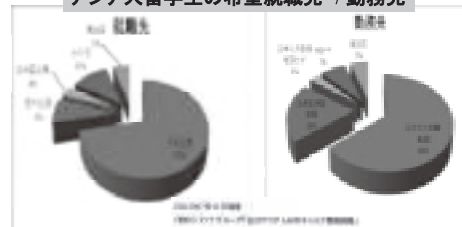
外国人留学生在卒業後に就職を希望する国

日本企業 日系企業	母国の企業	日本以外の 第3国企業	不明 わからない
70.5%	12.3%	4.4%	12.8%

卒業後、日本での就職を希望する留学生は約7割。しかし、実際に就職できているのは約3割。

日本における留学生は着実に増加しているものの、せっかく入った留学生をうまく活用できていない。

アジア人留学生の希望就職先 / 勤務先



日本の査証(ビザ)、在留資格

- ・ 留学生
- ・ 専門的分野で働く人たち
- ・ 技能実習生
- ・ 日系人
- ・ 介護看護の関係
- ・ 配偶者の資格
- ・ 家族滞在の人たち
- ・ 永住者、定住者
- ・ その他



岡山外語学院の学生の希望



協議会事務局からのお知らせ

I. 平成23年度活動方針

1. 日中青年交流事業 (STUDENT EXCHANGE in 大連)

- ・財団法人福武教育文化振興財団委託事業
- ・岡山と大連の高校生同士の相互交流プログラム
(派遣事業) 日 程：7月28日～8月3日(6泊7日) 大連・北京
人 数：高校生20名 引率3名
交流先：大連第一中学
受 入：大連市教育局、大連市外事弁公室、大連外大日語学院
(招聘事業) 日 程：未定(4泊5日間)
人 数：高校生10名、引率2名、通訳 (協議中)
訪問先：未定
(打合せ協議団派遣) 日 程：平成23年年5月13日(金)～17日(火)
訪問先：大連市政府外事弁公室(大連市人民対外友好協会) 大連市教育局、
大連外国語大学・日本語学院、大連第一中学

2. 会報『悠久』の発行

1学期に一回。今年度3回、各1,000部発行
(第35号－6月、第36号－11月、第37号－3月)

3. 日中教育交流・講演会開催

時期：未定

4. 協議会友好訪中団

日程：9月～10月
行程：未定
定員：20名
団員：協議会会員、会員関係者、(岡山県日中懇話会との共催案)

5. 岡山県高等学校文化芸術連盟(高芸連)の上海との交流支援

*上海甘泉外国語中学との芸術文化交流
〔訪問〕8月10日(水)～8月14日(日) 15人
〔来日〕10月予定

6. 日本語図書贈呈

上海甘泉外国語中学の「岡山上海友好文庫」へ寄贈

7. 日中友好団体との連携協力活動

岡山市洛陽市友好都市30周年記念事業(岡山市日中友好協会)
吉備真備碑建立25周年記念事業(岡山県日中懇話会)
その他

8. 組織・財政基盤の強化

会員の増強、事務局の強化

II. 岡山県日中教育交流協議会 平成23年度 役員

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
参 与	中 島 博	岡山県経済団体連絡協議会 座長	理 事	忠 田 正	岡山県教育庁指導課 課長
	岡 崎 彬	岡山県商工会議所連合会 会長		岡 頌 敏	岡山県町村教育長会
	加 計 孝太郎	学校法人加計学園 理事長		藤 谷 幸 弘	岡山県PTA連合会 会長
	片 山 浩 子	岡山市日中友好協会 会長		中 村 有 作	岡山県高等学校PTA連合会 会長
	末 光 茂	社会福祉法人旭川荘 理事長		平 井 信 雄	岡山県高等学校校長協会 会長
顧 問	竹 井 千 庫	岡山県教育委員会 教育長		中 野 隆 重	岡山県特別支援学校長会 会長
	福 武 總一郎	財団法人福武教育文化振興財団 理事長		平 松 茂	岡山県中学校長会 会長
名誉会長	江 草 安 彦	川崎医療福祉大学 名誉学長		平 野 和 司	岡山県小学校長会 会長
特別顧問	森 崎 岩之助	岡山県日中懇話会 会長		太 田 茂 樹	岡山県高等学校芸術文化連盟 会長
	黒 瀬 定 生	岡山県教育会 理事長		都 築 勉	岡山県国際理解教育研究会 会長
	岡 田 浩 明	旭川荘厚生専門学院 学院長		板 野 美佐子	日中医療福祉研修センター 所長
会 長	門 野 八洲雄	岡山県生涯学習センター 所長		大 川 泰 栄	岡山市教育委員会 次長 教育企画総務課長事務取扱
副 会 長	吉 田 雄 平	岡山県都市教育長協議会 会長		(事務局長) 松 井 三 平	岡山市日中友好協会 理事
	森 靖 喜	岡山県私学協会 会長		監 事 大 橋 典 晶	中国短期大学 准教授
	曾 田 佳代子	岡山大学 特任教授		赤 松 康 弘	日本教育公務員弘済会岡山支部 参事

協議会事務局

〒700-0902 岡山市北区錦町5-15 南田辺ビル2階
電話：086-225-5083 FAX：086-225-5041
http://www.oka-rizhongyouxie.jp/index_04.htm
メール：oknittyu@yahoo.co.jp

担当：松井、平野

旭川荘厚生専門学院

●旭川キャンパス

児童福祉科

第一看護科 第二看護科

〒703-8560 岡山市北区祇園866

電話(086)275-0145

FAX(086)275-3283

●吉井川キャンパス

介護福祉科

福祉研究科

精神保健福祉科

〒704-8126 岡山市東区西大寺浜610

電話(086)944-6911

FAX(086)944-6922



岡山商科大学孔子学院

21世紀はアジアの時代、中国語を学ぶ絶好のチャンスです。

中国政府認定講師による中国語講座開催中!

☆HSK3級合格を目指す長期生コース

15週学習を通じて、HSK試験(中国語能力認定試験)3級合格を目指します!

※会社や団体への出張講座、子供向けコース・太極拳コースも開講中!

・お問い合わせ/お申し込みは

岡山商科大学孔子学院 〒700-8601

岡山市北区津島京町2丁目10-1

TEL 086-252-0642(内線521) FAX 086-255-6947

<http://www.osu.ac.jp/koushi/>

新HSK試験5・6級をめざす

長期生コース

中国語講座(2011年度前期)

(2011年4月1日~2011年9月1日, 計20週)

子供向けコース(全15回)

毎週土曜日(11:00~12:00)

太極拳コース

毎週土曜日(14:00~15:00)

学校法人 中国学園

中国学園大学

●現代生活学部人間栄養学科 ●子ども学部子ども学科 ●大学院(現代生活学研究科)

中国短期大学

●総合生活学科

●保育学科

●英語コミュニケーション学科

●音楽科

●情報ビジネス学科

●専攻科

〒701-0197 岡山市北区庭瀬83番地 TEL086-293-1100 FAX086-293-3993

<http://www.cjc.ac.jp/> E-mail t-bosyu@cjc.ac.jp

岡山理科大学附属 中学校 中高一貫コース!



学校法人 加計学園 岡山理科大学附属中学校

〒700-0005 岡山市北区理大町1番1号

TEL.: (086) 256-8517

FAX.: (086) 256-8518

学校法人 加計学園 中高入試広報室

TEL.: (086) 256-8527

FAX.: (086) 256-8526

E-mail: kouho@ridaifu.ed.jp

愛され続ける価値がある。

kanko®

ここに響くユニフォーム。

共感から感動へ。

ozakiは、(財)全国高等学校体育連盟を通じて学校に係わる体育・スポーツ活動をサポートしています。
(公財)日本中学校体育連盟

(財)全国高等学校体育連盟協賛 インターハイ協賛

(公財)日本中学校体育連盟推薦 (公財)日本中学校体育連盟シンボルマーク付

尾崎商事株式会社 岡山営業所

〒701-0206 岡山県岡山市南区山田2316-28
TEL 086(292)8255 FAX 086(292)8266

kanko® **ELLE** **MICHEL KLEIN**
カンコースクールウェア カンコースポーツウェア

Sprinter **Reebok**

尾崎商事株式会社 本社 〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15番1号 岡山リットシティビル5F

ozaki お客様相談室 **0120-712983** | <http://ozaki.jp/>
9:00~17:30 / ただし土・日・祝日は除きます。(携帯・PHSからもご利用頂けます。)



JQA-QMS119
JQA-EM0093
尾崎商事株式会社



赤ちゃんからお年寄りまで
一人ひとりの「よく生きる」のために。



事業領域

教育・生活・シニア・介護・語学・
グローバル人材教育

くわしくはホームページをご覧ください。

<http://www.benesse-hd.co.jp/>

株式会社ベネッセホールディングス

岡山本社 〒700-0807 岡山県岡山市北区南方3-7-17
東京本部 〒206-0033 東京都多摩市落合1-34

Benesseは、ラテン語の「Bene(よく)」と「esse(生きる)」を一語にした造語です。

眼鏡医療技術専門学校 ワールド オプティカル カレッジ

2010年も全員企業に内定できました!

天職が見つかる日開催

6月25日(土) 7月9日(土)
7月23日(土) 8月6日(土)
8月27日(土) 9月10日(土)

13:30~16:30

ご予約は 0120(88)8233へ

高校生も社会人の方も、是非私たちの学校を見に来て下さい

資料は無料配布 随時見学できます ▶ 本校独自の特待生制度 奨学金制度があります ▶ 高校卒業生コース (3年制) 短大卒業生コース (2年制)

〒703-8282岡山市中区平井6-6-11 <http://www.woc.ac.jp> E-mail woc@woc.ac.jp

中国語を習ってみませんか?

入門、初級、中級、上級、レベルに合わせて学びます。
見学歓迎! ご一報ください。

<費用> 入学金...3,150円 (消費税込)

☆協会会員・継続者は免除☆

受講料...31,500円 (消費税込) / 全24回

教材費...実費 (2,000円~ 3,000円程度)

<申込方法> 申込書と、受講費用を事務局へご持参またはご送付下さい。
費用は前納にて一括納入を原則とします。

《問合せ先》

岡山中国語センター (岡山市日中友好協会内)

〒700-0902 岡山市北区錦町5-15 南田辺ビル2階 TEL (086)225-5068

E-mail oknittyu@yahoo.co.jp <http://www.oka-rizhongyouxie.jp/>

グループレッスンへ、個人レッスンの
ご相談にも応じます。
どうぞお気軽に
お問い合わせください。



おかげさまで22周年!

アジア・コミュニケーションズはあなたのツアーデスク!

- 岡山発着航空機の手配いたします!
中国東方航空で上海・大連・北京へ!
大韓航空で韓国ソウルへ、仁川空港経由で中国各地へ!
- お得なパッケージツアー (上海・大連・青島・など)
- 特徴あるこだわりのツアー
シルクロード、チベット、雲南、内蒙古など
皆様のご要望に沿った旅行企画をいたします。
安心の添乗員同行ツアーです
- 日中教育交流のサポート
企画から旅行実施、添乗までサポートします。

○お気軽にお問合せ下さい



株式会社アジア・コミュニケーションズ

ASIA.COM 観光庁長官登録旅行業第1816号 ©JATA正会員 IATA公認

岡山市北区錦町5-15 南田辺ビル4F (〒700-0902)

TEL (086) 231-0334 FAX (086) 225-5041

<http://www.asicom.co.jp> Eメール info@asicom.co.jp



岡山県日中教育交流協議会

岡山県日中教育交流協議会 会報 『悠久』 第35号

発行：平成23年6月

発行者：岡山県日中教育交流協議会 編集委員会

〒700-0902 岡山市北区錦町5-15 南田辺ビル2階

TEL (086) 225-5083 FAX (086) 225-5041

印刷所：旭総合印刷株式会社